



読書を楽しんでいますか？



Vol.4



- 10月27日～11月9日 読書週間 -



昭和22年(1947年)「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」と、出版社等により1月17日から第1回読書週間が開催されました。翌年には、第2回の期間が現期間に変更され、国民行事として定着しました。

統計結果から、本との関わりを見てみましょう。

【ランキング1位】

ねえ、先生。読書の秋だから・・・
山梨県と本に関する統計のこと、何か教えて！



実はね、山梨県は本に関する統計で1位になったのが
2つあるの。分かるかな？

なんだろう？みんなも予想してみて！



図1 1世帯当たりの年間の書籍支出金額ランキング



図2 人口100万人当たりの図書館数ランキング(平成23年)



「家計調査結果」(総務省統計局) (<http://www.stat.go.jp/data/kakei/>) よりデータは、二人以上の世帯・品目別都道府県所在市及び政令都市ランキング(平成26年～28年平均)を加工して利用。

雑誌に分類されない書籍、古本も含む。
各種辞典類、単行本、文庫本、全集、絵本、年鑑、画集、図鑑、写真集、まんが本、幼稚園の本代。電子書籍は含まない。

「統計でみる都道府県のすがた2017」(総務省統計局) (<http://www.stat.go.jp/data/k-sugata/>)より



1位はすごいね！！

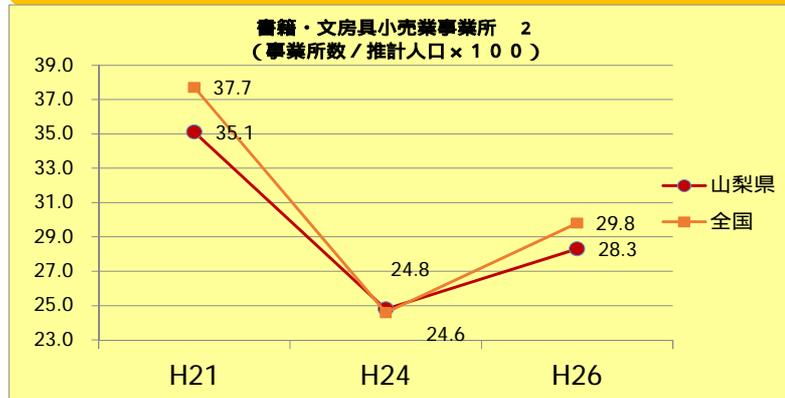


【書籍・文房具小売業事業所数】

でも最近、近所の本屋さんが増えてきたような気がするんだけど・・・

書籍・文房具小売業事業所数をみてみましょうか。

図3 人口当たりの書籍・文房具小売業事業所数の推移



「経済センサス基礎調査結果」(総務省統計局)(<http://www.stat.go.jp/data/e-census/>)を加工して作成

2 主として書籍、雑誌、新聞、紙、紙製品及び文房具を小売する事業所をいう。古本を小売する事業所も本文類に含まれる。

ただし、主として書籍、雑誌を賃貸する事業所は含まない。

書籍・雑誌小売業(古本を含む) - 書店、洋書取次店、古本屋、楽譜、カレンダー

新聞小売業 - 新聞販売店、新聞取次店

紙・文房具小売業 - 洋紙、板紙、和紙、ふすま紙、障子紙、帳簿類、ノート、万年筆、鉛筆、ペン、インキ、すずり、筆、朱肉、製図用具、そろばん、手工材料、絵画用品(絵具、毛筆、パレット、画架、クレヨンなど) アルバム

平成21年より、全国も山梨も平成24・26年は減っているね。

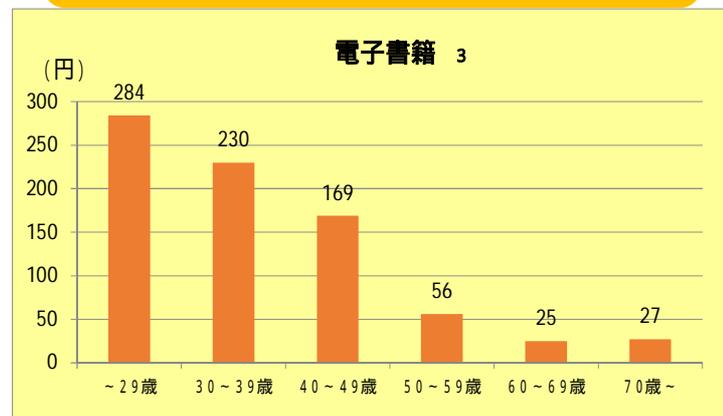
【電子書籍】

実はね、本に関して増加しているものがあるの。

図4 1世帯当たりの年間の電子書籍への支出金額の推移(全国)



図5 世帯主の年齢階級別電子書籍への支出金額(平成29年4月~6月計)(全国)



「家計消費状況調査」(総務省統計局)(<http://www.stat.go.jp/data/joukyou/>)を加工して作成

3 平成27年1月より調査開始。「電子書籍」とは、パソコンや携帯電話、タブレット型端末などで読むタイプの書籍(新聞、雑誌などを含む)であり、印刷物になっているものは除く。

電子書籍が普及してきたんだね。
若い世代ほど利用しているんだね。



【山梨県の取組み】

読書は、国も山梨県も推進しているの。



へえ。



具体的には法律があって、例えば知的で心豊かな国民生活を実現するために「文字・活字文化振興法」、子どもの健やかな成長に資するために「子どもの読書活動の推進に関する法律」⁴があるの。



4 文部科学省HP(http://www.mext.go.jp/a_menu/01_l/08052911/1279307.htm)

そうなの？



「やまなし読書活動促進事業『わたしと本とあなたと』」⁵により、読書活動を推進しているのよ。



やまなし読書活動促進事業
「わたしと本とあなたと」

例えば、どんなことをしているの？

この前、作家の島田雅彦さんがいらっやって、ワインを飲みながら語り合うイベントもあったのよ。

他にも、「ビブリオバトルやまなし」があって、中高生と一般に分かれてオススメの本を紹介する大会もあったの。

なんと昨年度、山梨県代表 県立北杜高校の北原仁さんが、全国高等学校ビブリオバトル2016で優勝したのよ！！⁶

あとはね、家族みんなで「おうちで読書」家読（うちどく）を勧めていて、年代別のパンフレットも充実しているのよ。⁵



5 山梨県社会教育課HP (<http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/index.html>)

6 山梨県立北杜高校HP (<http://www.hokutoh.kaied.jp/>)2017年1月10日ブログより



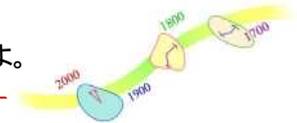
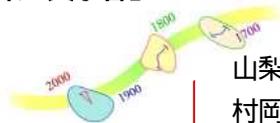
楽しそう。
見てみよう！！ 😊



【山梨県の文学者】

山梨県は、県出身の飯田蛇笏、NHK朝ドラ「花子とアン」の村岡花子、県ゆかりの樋口一葉、太宰治など多くの作家がいるんだよ。ちなみに県出身の直木賞作家は、木々高太郎さん、檀一雄さん、林真理子さんや辻村深月さんがいるんだよ。林さんは、来年のNHK大河ドラマ「西郷どん」の原作を書いているの。

辻村さんは図書館が好きで、よく通っていたそうよ。



夢は直木賞作家！
早速図書館、文学館に行かなくちゃ！！



図書館ではイベントも
たくさん開催されているよ。
近くの図書館に行ってみてね。

山梨県立文学館
村岡花子と赤毛のアンセット

本って楽しい！



たくさん本を読んでね！

文学館では、県出身・ゆかりの
文学者の直筆原稿などの
貴重な資料を展示しているのよ。



赤毛の
アンね♥

皆さん、ご存知でないかもしれませんが、僕は山梨県立図書館キャラクター「本探偵 ジッポ・ホンムズー世」です。よろしくね！！

山梨県立図書館 HP
(<http://www.lib.pref.yamanashi.jp/>)

山梨県立文学館 HP
(<http://www.bungakukan.pref.yamanashi.jp/index.html>)

11月20日（県民の日）に、文学館を含む県の施設が無料開放されます。
是非皆様でお出かけください。



さまざまな統計調査が行われています。
統計業務に、御協力よろしくお願いいたします。



図1～5 出典：総務省統計局ホームページ(<http://www.stat.go.jp/>)

キャラクターは総務省統計局の承諾を得て使用しています。

「なるほど統計学園」 <http://www.stat.go.jp/naruhodo/index.htm>

「なるほど統計学園高等部」 <http://www.stat.go.jp/koukou/index.htm>



今回はレイ君と
本間先生が登場し
ています